

平成25年行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	情報収集衛星の研究・開発		担当部局庁	内閣衛星情報センター			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成10年度		担当課室				管理部付調査官 大島 俊之	
会計区分	一般会計		政策・施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等	宇宙基本計画(平成25年1月25日宇宙開発戦略本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成10年12月の閣議決定等に基づき、「地球上の特定地点を1日1回以上」撮像するために必要な光学衛星2機、レーダ衛星2機の4機体制を確実に維持するとともに、情報収集衛星の機能の拡充・強化を図ることにより、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理に必要な情報収集を一層強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	宇宙基本計画(平成25年1月宇宙開発戦略本部決定)に基づき、情報収集衛星の4機体制を確実に維持するとともに、情報の量の増加、情報の質の向上、即時性の向上等により情報収集衛星の機能の拡充・強化を図るために、計画的に情報収集衛星の開発等を行っており、引き続き、情報収集衛星光学5号機(平成26年度打上げ予定)及び同レーダ予備機(平成26年度打上げ予定)の開発等を行う。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	50,216	53,814	47,102	46,747		
		補正予算	18,807	16,489	730	0		
		繰越し等	5,052	11,045	2,398	1,697		
	計		74,075	81,348	48,770	48,444		
	執行額		62,779	77,642	46,662			
執行率(%)		84.8	95.4	95.7				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	情報収集衛星の開発等を計画どおり行い、4機体制を確実に維持するとともに、情報収集衛星の機能の拡充・強化を図る。			成果実績		2	1	
				達成度	%	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	着実に情報収集衛星を打ち上げるため、計画的に研究開発を進める。また、衛星の運用等に必要な地上システムの開発を継続する。			活動実績 (当初見込み)	0	2	1	
					0	2	1	()
単当たりコスト	情報収集衛星等の開発・打上げ・運用等を総合的に実施する上で必要な経費であるため、単当たりコストの算出は困難。			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	情報収集衛星システム開発等委託費	46,747						
	計	46,747						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理に必要な情報の収集を主な目的としており、国が実施すべき事業である。予算に関しては、宇宙基本計画に基づき、計画的に情報収集衛星の開発等を行えるように、適切に計上し、執行している。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			宇宙開発の特殊性及び安全保障上の理由から一定の者との随意契約とせざるを得ない。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	宇宙基本計画に基づき、情報収集衛星の4機体制の確実な維持や情報収集衛星の機能の拡充・強化のために、計画的に情報収集衛星の開発等を行っている。また、政府の情報収集手段として着実に成果を上げている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	情報収集衛星の開発等にあたっては、設計の共通化、既存技術の活用及び工具・実験用機材の共通化によりコストの削減に努める等、効率化を図っている。なお、三菱電機(株)による過大請求事案を受け、再発防止のための体制・制度整備に努めるとともに、企画競争が可能な衛星開発等を確定契約に変更するなど競争原理を高め、コストを低減し、透明性・公平性を高める契約制度への見直しを行うこととした。情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理に必要な情報収集のために効果的かつ効率的に活用されており、政府の情報収集手段として成果を挙げている。政府の情報収集を一層強化するために、引き続き適切な効率化に努めながら、情報収集衛星の研究・開発を行う必要がある。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	0026

内閣官房
46,662百万円
【情報収集衛星の研究・開発】

随意契約

A JAXA
31,002百万円

〔情報収集衛星の
研究・開発〕

再委託

I 民間会社等(11社)
28,350百万円

〔情報収集衛星
の研究・開発〕

随意契約

B NICT
2,671百万円

〔情報収集衛星の
研究・開発〕

再委託

J 民間会社等(2社)
2,509百万円

〔情報収集衛星
の研究・開発〕

随意契約

C 三菱重工業(株)
5,555百万円

〔情報収集衛星に
係るロケット打上
げ輸送サービス〕

随意契約(企画競争)

D 民間会社(2社)
5,486百万円

〔情報収集衛星に
係る地上システム
の開発等〕

随意契約

E JAXA
1,799百万円

〔情報収集衛星に
関する調査研究〕

再委託

K 民間会社等(4社)
1,728百万円

〔情報収集衛星
に関する調査
研究〕

随意契約

F NICT
70百万円

〔情報収集衛星に
関する調査研究〕

再委託

L 民間会社等(1社)
69百万円

〔情報収集衛星
に関する調査
研究〕

随意契約

G 三菱電機(株)
71百万円

〔情報収集衛星に
関する調査研究〕

一般競争入札

H (社)日本航空宇宙工業会
8百万円

〔情報収集衛星に
関する調査研究〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.JAXA			E.JAXA		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	情報収集衛星の研究・開発	30,051	業務費	情報収集衛星に関する調査研究	1,782
人件費	技術者	951	人件費	技術者	17
計		31,002	計		1,799
B.NICT			F.NICT		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	情報収集衛星の研究・開発	2,580	業務費	情報収集衛星に関する調査研究	69
人件費	技術者	91	人件費	技術者	1
計		2,671	計		70
C.三菱重工業(株)			G.三菱電機(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星に係るロケット打上げ輸送サービス	5,555	役務	情報収集衛星に関する調査研究	71
計		5,555	計		71
D.日本電気(株)			H.(社)日本航空宇宙工業会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星に係る地上システムの開発等	5,458	役務	情報収集衛星に関する調査研究	8
計		5,458	計		8

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

I.日本電機(株)			M.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星の研究・開発	14,149			
計		14,149	計		0
J.三菱電機(株)			N.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星の研究・開発	2,489			
計		2,489	計		0
K.ニコン(株)			O.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星に関する調査研究	967			
計		967	計		0
L.日本電気(株)			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	情報収集衛星に関する調査研究	69			
計		69	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JAXA	情報収集衛星の研究・開発	31,002	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NICT	情報収集衛星の研究・開発	2,671	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱重工(株)	情報収集衛星に係るロケット打上げ輸送サービス	5,555	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気(株)	情報収集衛星に係る地上システムの開発等	5,458	随意契約	-
2	(株)日立製作所	情報収集衛星に係る地上システムの開発等	28	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JAXA	情報収集衛星に関する調査研究	1,799	随意契約	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NICT	情報収集衛星に関する調査研究	70	随意契約	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱電機(株)	情報収集衛星に関する調査研究	71	随意契約	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本航空宇宙工業会	情報収集衛星に関する調査研究	8	2	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電機(株)	情報収集衛星の研究・開発	14,149	随意契約・再委託	-
2	三菱電機(株)	情報収集衛星の研究・開発	10,953	随意契約・再委託	-
3	NICT	情報収集衛星の研究・開発	2,691	随意契約・再委託	-
4	HIREC(株)	情報収集衛星の研究・開発	195	随意契約・再委託	-
5	(株)ライジングサンセキュリティサービス	情報収集衛星の研究・開発	94	随意契約・再委託	-
6	宇宙技術開(株)	情報収集衛星の研究・開発	78	随意契約・再委託	-
7	(財)リモートセンシング技術センター	情報収集衛星の研究・開発	78	随意契約・再委託	-
8	三菱プレジジョン(株)	情報収集衛星の研究・開発	45	随意契約・再委託	-
9	有人宇宙システム(株)	情報収集衛星の研究・開発	26	随意契約・再委託	-
10	イ・エ・ティ・コミュニケーションズ(株)	情報収集衛星の研究・開発	24	随意契約・再委託	-
11	三菱重工(株)	情報収集衛星の研究・開発	17	随意契約・再委託	-

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱電機(株)	情報収集衛星の研究・開発	2,489	随意契約・再委託	-
2	HIREC(株)	情報収集衛星の研究・開発	20	随意契約・再委託	-

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ニコン	情報収集衛星に関する調査研究	967	随意契約・再委託	-
2	日本電気(株)	情報収集衛星に関する調査研究	476	随意契約・再委託	-
3	三菱プレジジョン(株)	情報収集衛星に関する調査研究	268	随意契約・再委託	-
4	富士通(株)	情報収集衛星に関する調査研究	17	随意契約・再委託	-

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気(株)	情報収集衛星に関する調査研究	69	随意契約・再委託	-